



ボランティア部門
《大学等》

消費・安全局長賞

石川県立看護大学 垣花渉ゼミ

(石川県) 活動期間 9年

「健康弁当」を地域へひろめ隊
～看護大生を核にした「健康になれるまち」づくり～

「健康弁当」で 地域づくり・人づくり

産学官民の連携で、石川県かほく市の食材を活かした「健康弁当」を作り、広め、食と健康増進、産業振興、教育を結び付けた「地域づくり」を推進しています。食育推進のための地域活動への参加と、学生や地域の連携団体の学習が同時に成立する「サービス・ラーニング」は、市民の健康増進に貢献する「人づくり」につながっています。



かほく
健康弁当

「顔の見える」しくみ

学生・栄養士・生産者・業者という地域に密着した多様な主体が連携して「健康弁当」にかかわります。このような「顔の見える」しくみは、食の安心・安全を生み、弁当を購入したいという市民ニーズにつながります。ニーズに応えるために、産学官民の輪はさらに強まります。



ずらりと並んだ健康弁当

子供たちに 「健康な食事」の知識を

学生が先生役となり、小学校栄養教諭と協働して食育授業を企画します。子供たちは、弁当を食べて「彩り」「旬の地場産食材」「さまざまな調理法と食感」の効用を学んでいます。



地元小学生への食育授業



ゼミと地域が連携した健康弁当の取組が表彰されたことをうれしく思います。この取組を参考に全国各地で食育活動がさらに進むと、私たちの活動は健康増進の一助になるのかもしれません。

石川県立看護大学 垣花渉ゼミ 泉屋 昂平